

令和5年度 岡山県主催

入場無料

強度行動障害のある人への支援 をみんなで考えるシンポジウム in岡山

講義1 10:10~11:50

テーマ「強度行動障害の背景と
支援方法の基本」

講師 川西 大吾

株式会社トモニー・きずな
トモニー・きずな旭川 管理者



講義2 12:50~14:30

テーマ「行動障害のある人への実際の支援と
チームワークの重要性」(仮)

講師 堀内 桂

社会福祉法人 北摂杉の子会
コンサルテーション室 室長



シンポジウム 14:40~16:00



新谷 義和

おかやま発達障害者
支援センター 所長



勢村 真理

児童発達支援
放課後等デイサービス
ワルツ所長



赤松 基史

社会福祉法人四ツ葉会
障害福祉サービスティール施設長

生きづらさを抱えている人の
「わからない」を「わかった」に
「わかってもらえない」を「わかってもらえた」に

日時 令和5年 7月23日(日) 10:00~16:10
(受付 9:20~)

場所 きらめきプラザ 301会議室

岡山市北区南方2-13-1 (公共の交通機関をご利用ください)

強度行動障害とは

人に対して叩く、噛みつく、頭突きする。自分の顔を腫れあがるまで何度もたたき続ける、壁や窓ガラスに思い切り自分の頭を打ち付ける、1日のうち何度も大声を張り上げる。

通常の支援ではなかなか対応が難しい行動が表れている状態を「行動障害」または「強度行動障害」と呼びます。

行動障害を表している人は、人を困らせたいがために行っているのではなく、自分の中の不安や混乱が極限に達した時に、行動障害で表現するしかない状況に陥っているのです。

今回のシンポジウムでは、この「生き辛さの極限」で表れる強度行動障害にスポットを当て、その背景にある要因、また効果的な支援の考え方など、一般の方でも分かりやすいように専門用語を使わず伝えていき、みんなで考え、多様性を認め合える社会を築く第一歩にしていきたいと思えます。一人でも多くの方に知っていただきたい内容です。お時間のある方はぜひ会場へ足を運んでください。入場は無料です。

申込方法（入場無料）

※どなたでも申し込むことができます

（申込み多数の場合はお断りのご連絡をすることがあります）

定員100名

申込〆切 令和5年7月14日（金）

パソコン、スマートフォンまたはFAXでお申し込みください

パソコンURL <https://x.gd/4NUT1>



FAX 086-275-4663

QRコード

所 属 <small>（個人の場合は個人と記入してください）</small>	（フリガナ） 氏 名	連 絡 先	
		①メールアドレス	②電話番号
		①	
		②	
		①	
		②	
		①	
		②	
質問事項			